

報道資料



MIC Ministry of Internal Affairs
and Communications

平成25年10月15日
消 防 庁

平成25年夏期（6月～9月）の熱中症による救急搬送の状況（総括）

平成25年夏期（6月～9月）の熱中症による全国の救急搬送の状況（確定値）を取りまとめましたので、その概要を公表します。

- 平成25年夏期（6月～9月）の全国における熱中症による救急搬送人員は58,729人でした。これは、6月から調査を開始した平成22年以降、これまで最多であった平成22年の56,119人を上回る搬送人員数となりました。
- 救急搬送人員の年齢区分をみると、高齢者（65歳以上）が27,828人と最も多く、次いで成人（18歳以上65歳未満）23,062人、少年（7歳以上18歳未満）7,367人、乳幼児（生後28日以上7歳未満）466人の順となっています。
- 医療機関での初診時における傷病程度をみると、軽症が36,805人で最も多く、次いで中等症19,754人、重症1,568人、死亡88人の順となっています。また、初診時における死亡は、これまで最多であった平成22年の171名に比べ、83人減少しています。
- 都道府県別の救急搬送人員は、東京都が4,535人で最も多く、次いで愛知県4,090人、大阪府4,064人となっており、大都市が多くなっています。一方、都道府県別人口10万人当たりの救急搬送人員についてみると、高知県が75.09人で最も多く、次いで和歌山県70.64人、熊本県67.95人でした。

【資料】

[平成25年夏期（6月～9月）の熱中症による救急搬送状況](#)
[平成25年9月の熱中症による救急搬送状況](#)



(連絡先)
消防庁救急企画室
担当：日野原・伊藤・大迫
電 話：03-5253-7529
FAX：03-5253-7539

平成 25 年夏期（6 月～9 月）の熱中症による救急搬送状況の概要 （「夏期（6 月～9 月）」を以下、「夏期」という。）

平成25年夏期の救急搬送状況について取りまとめたところ、その概要は以下のとおりでした。

1 ポイント

- ・ 平成 25 年夏期の全国における熱中症による救急搬送人員は 58,729 人でした。これは、昨年に比べ約 1.3 倍増加し、6 月から調査を開始した平成 22 年以来、最多の搬送人員数となりました。
- ・ 救急搬送人員の年齢区分をみると、高齢者（65 歳以上）が 27,828 人（47.4%）と最も多く、次いで成人（18 歳以上 65 歳未満）23,062 人（39.3%）、少年（7 歳以上 18 歳未満）7,367 人（12.5%）、乳幼児（生後 28 日以上 7 歳未満）466 人（0.8%）の順となっています。
- ・ 医療機関での初診時における傷病程度をみると、軽症が 36,805 人（62.7%）で最も多く、次いで中等症 19,754 人（33.6%）、重症 1,568 人（2.7%）、死亡 88 人（0.1%）の順となっています。
- ・ 都道府県別の救急搬送人員は、東京都が 4,535 人で最も多く、次いで愛知県 4,090 人、大阪府 4,064 人となっており、大都市が多くなっています。
一方、都道府県別人口 10 万人当たりの救急搬送人員についてみると、高知県が 75.09 人で最も多く、次いで和歌山県 70.64 人、熊本県 67.95 人でした。

2 その他

- ・ 熱中症を予防するには、暑さを避け、こまめに水分を補給し、急に暑くなる日には注意することなどが必要です。また、高齢者は温度に対する皮膚の感受性が低下し、暑さを自覚できにくくなるので、屋内においても熱中症になることがありますので注意が必要です。
- ・ 消防庁では、国民へ熱中症に対する注意を呼びかけるとともに、下記の HP で熱中症に関する情報及び、熱中症による救急搬送状況を提供しています。
消防庁熱中症情報 http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9_2.html
参考（気象庁「夏（6 月～8 月）の天候」、「9 月の天候」より）

「夏（6 月～8 月）の天候」太平洋高気圧が、日本の南海上から西日本にかけて強かったため、東日本以西は盛夏期に太平洋高気圧に覆われることが多く、北日本でも暖かい空気が流れ込みやすかったことから、全国的に高温となった。暖かい高気圧に覆われた 6 月中旬、太平洋高気圧が強まった 7 月前半、8 月上旬後半から中旬に北日本から西日本にかけて気温が平年よりかなり高くなり、東・西日本と沖縄・奄美では夏の平均気温がかなり高くなった。特に西日本では、夏の平均気温は +1.2℃と 1946 年の統計開始以来最も高かった。また、全国の気象官署のうち 26 地点で夏の平均気温の高い方からの 1 位を更新した。なお、全国のアメダス観測所 927 地点のうち 125 地点（タイ記録も含めると 143 地点）で日最高気温の記録を更新し、8 月 12 日には、江川崎（高知県四万十市）で日最高気温が 41.0℃となり歴代全国 1 位となった。

「9 月の天候」上旬は、秋雨前線が本州付近に停滞し、沖縄・奄美を除いて全国的に曇りや雨の日が多かった。日本の南東海上で勢力を強めた太平洋高気圧の縁をまわって湿った気流が流れ込んだほか、4 日には九州に上陸した台風第 17 号の影響も加わり、1～4 日は、西日本の各地で大雨となるほか関東地方の各地で竜巻が発生した。秋雨前線の北側には寒気も流れ込んだため、西日本では気温の低い日が多く、9 月上旬としては 20 年ぶりに旬平均気温がかなり低くなった。東・西日本では、この 15～16 日を除くと、中旬以降は移動性高気圧に広く覆われて晴れの日が多く、中旬の西日本および下旬の東日本日本海側と西日本太平洋側の日照時間は 1961 年の統計開始以来最も多くなった。

平成 25 年夏期（6 月～9 月）の熱中症による救急搬送状況

（「夏期（6 月～9 月）」を以下、「夏期」という。）

1. 集計 1 平成 25 年夏期の都道府県別熱中症による救急搬送状況（表）
2. 集計 2 夏期の全国の熱中症による救急搬送状況
(平成 22 年～25 年)(表・グラフ)
3. 集計 3 平成 25 年夏期の都道府県別月別熱中症傷病者搬送状況（グラフ）
4. 集計 4-1、2 夏期の都道府県別月別熱中症傷病者搬送状況
(平成 22 年～25 年)(表)
5. 集計 5 平成 25 年夏期の都道府県別人口 10 万人当たりの熱中症傷病者
総搬送人員（グラフ）
6. 集計 6 夏期の都道府県別人口 10 万人当たりの熱中症傷病者総搬送状況
(平成 22 年～25 年)(表)

平成25年夏期の都府県別熱中症による救急搬送状況(表)

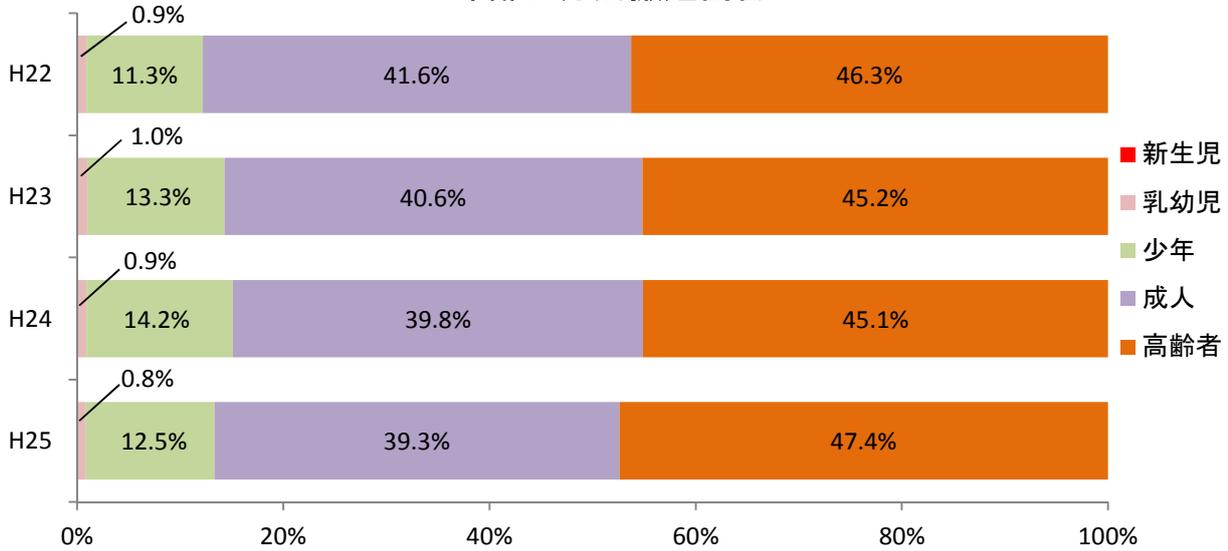
都道府県		平成25年6月1日～9月30日											
		年齢区分(人)					初診時における傷病程度(人)						
		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
1	北海道	0	10	100	287	486	883	0	9	245	607	22	883
2	青森県	0	3	20	91	164	278	1	10	97	169	1	278
3	岩手県	0	1	41	91	160	293	0	7	84	202	0	293
4	宮城県	0	9	101	278	337	725	0	19	342	364	0	725
5	秋田県	0	4	42	94	186	326	0	9	118	194	5	326
6	山形県	0	0	46	106	157	309	2	18	97	191	1	309
7	福島県	0	10	68	281	496	855	3	21	237	581	13	855
8	茨城県	0	10	191	600	634	1,435	3	46	462	924	0	1,435
9	栃木県	0	3	106	346	405	860	2	40	301	517	0	860
10	群馬県	0	12	196	339	493	1,040	0	31	373	635	1	1,040
11	埼玉県	1	23	468	1,432	1,618	3,542	4	93	1,144	2,301	0	3,542
12	千葉県	1	24	405	1,294	1,432	3,156	3	96	1,267	1,789	1	3,156
13	東京都	0	35	393	2,054	2,053	4,535	2	209	1,887	2,437	0	4,535
14	神奈川県	0	26	465	1,424	1,410	3,325	4	119	1,248	1,954	0	3,325
15	新潟県	0	8	109	370	489	976	2	16	235	691	32	976
16	富山県	0	3	39	112	163	317	0	6	75	236	0	317
17	石川県	0	1	43	139	195	378	0	9	92	244	33	378
18	福井県	0	4	33	128	160	325	0	10	139	176	0	325
19	山梨県	0	7	52	140	178	377	2	22	190	163	0	377
20	長野県	0	5	99	236	333	673	1	13	258	394	7	673
21	岐阜県	0	8	135	410	511	1,064	0	42	470	552	0	1,064
22	静岡県	0	15	258	641	803	1,717	2	42	486	1,186	1	1,717
23	愛知県	2	36	470	1,665	1,917	4,090	8	112	1,171	2,798	1	4,090
24	三重県	0	14	156	471	566	1,207	1	25	198	884	99	1,207
25	滋賀県	0	5	103	263	331	702	0	8	180	514	0	702
26	京都府	0	14	155	627	919	1,715	1	26	411	1,274	3	1,715
27	大阪府	2	30	513	1,675	1,844	4,064	5	34	1,036	2,981	8	4,064
28	兵庫県	0	26	346	970	1,291	2,633	6	40	725	1,857	5	2,633
29	奈良県	0	13	133	284	327	757	2	23	244	487	1	757
30	和歌山県	0	8	79	263	358	708	1	11	162	534	0	708
31	鳥取県	0	2	32	130	173	337	0	3	154	178	2	337
32	島根県	0	4	39	102	171	316	1	12	126	166	11	316
33	岡山県	0	10	132	484	660	1,286	5	21	403	811	46	1,286
34	広島県	0	13	162	610	806	1,591	3	57	672	859	0	1,591
35	山口県	0	2	93	319	359	773	1	19	243	483	27	773
36	徳島県	0	2	51	154	233	440	6	23	148	203	60	440
37	香川県	0	2	63	241	357	663	0	39	269	352	3	663
38	愛媛県	0	1	113	302	388	804	0	19	209	576	0	804
39	高知県	0	3	66	207	298	574	2	23	159	354	36	574
40	福岡県	0	24	389	1,126	1,146	2,685	2	32	1,278	1,350	23	2,685
41	佐賀県	0	2	83	249	239	573	2	13	137	380	41	573
42	長崎県	0	2	87	328	407	824	1	24	386	413	0	824
43	熊本県	0	8	179	430	618	1,235	2	15	380	838	0	1,235
44	大分県	0	7	122	259	371	759	4	14	304	437	0	759
45	宮崎県	0	3	84	259	368	714	1	33	263	413	4	714
46	鹿児島県	0	5	199	389	526	1,119	1	24	476	617	1	1,119
47	沖縄県	0	9	108	362	292	771	2	31	173	539	26	771
合計【人】		6	466	7,367	23,062	27,828	58,729	88	1,568	19,754	36,805	514	58,729
割合		0.0%	0.8%	12.5%	39.3%	47.4%	100.0%	0.1%	2.7%	33.6%	62.7%	0.9%	100.0%

集計2

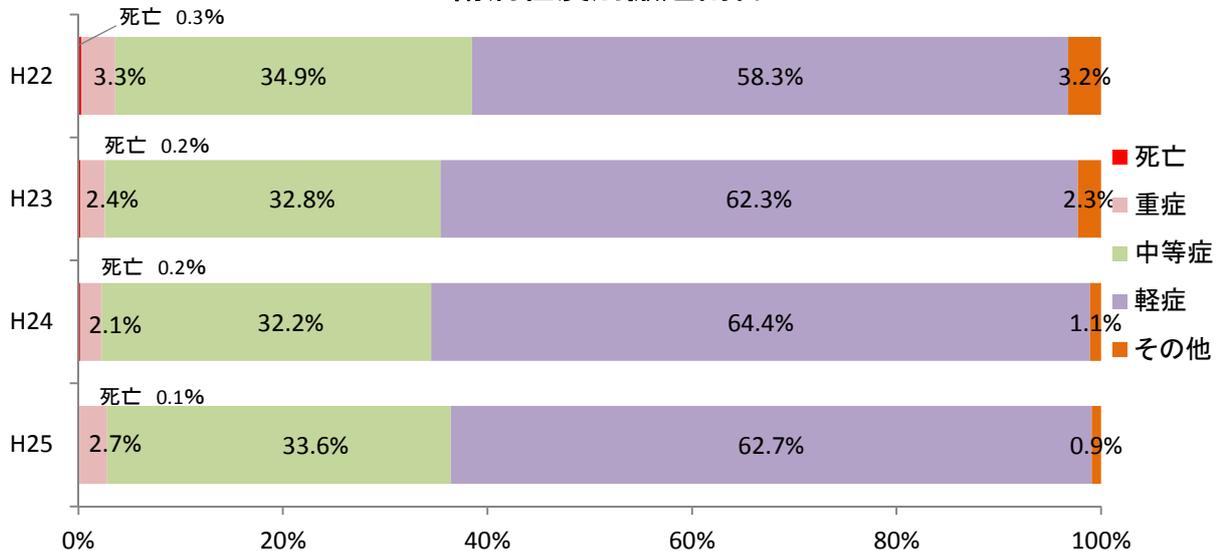
夏期の全国の熱中症による救急搬送状況(平成22年～平成25年)

	年齢区分(人)						初診時における傷病程度(人)					
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
H22年	0	489	6,331	23,324	25,975	56,119	171	1,848	19,608	32,709	1,783	56,119
	0.0%	0.9%	11.3%	41.6%	46.3%		0.3%	3.3%	34.9%	58.3%	3.2%	
H23年	0	442	6,182	18,847	20,998	46,469	73	1,134	15,240	28,946	1,076	46,469
	0.0%	1.0%	13.3%	40.6%	45.2%		0.2%	2.4%	32.8%	62.3%	2.3%	
H24年	5	412	6,467	18,192	20,625	45,701	76	980	14,736	29,426	483	45,701
	0.0%	0.9%	14.2%	39.8%	45.1%		0.2%	2.1%	32.2%	64.4%	1.1%	
H25年	6	466	7,367	23,062	27,828	58,729	88	1,568	19,754	36,805	514	58,729
	0.0%	0.8%	12.5%	39.3%	47.4%		0.1%	2.7%	33.6%	62.7%	0.9%	

年齢区分別搬送割合



傷病程度別搬送割合

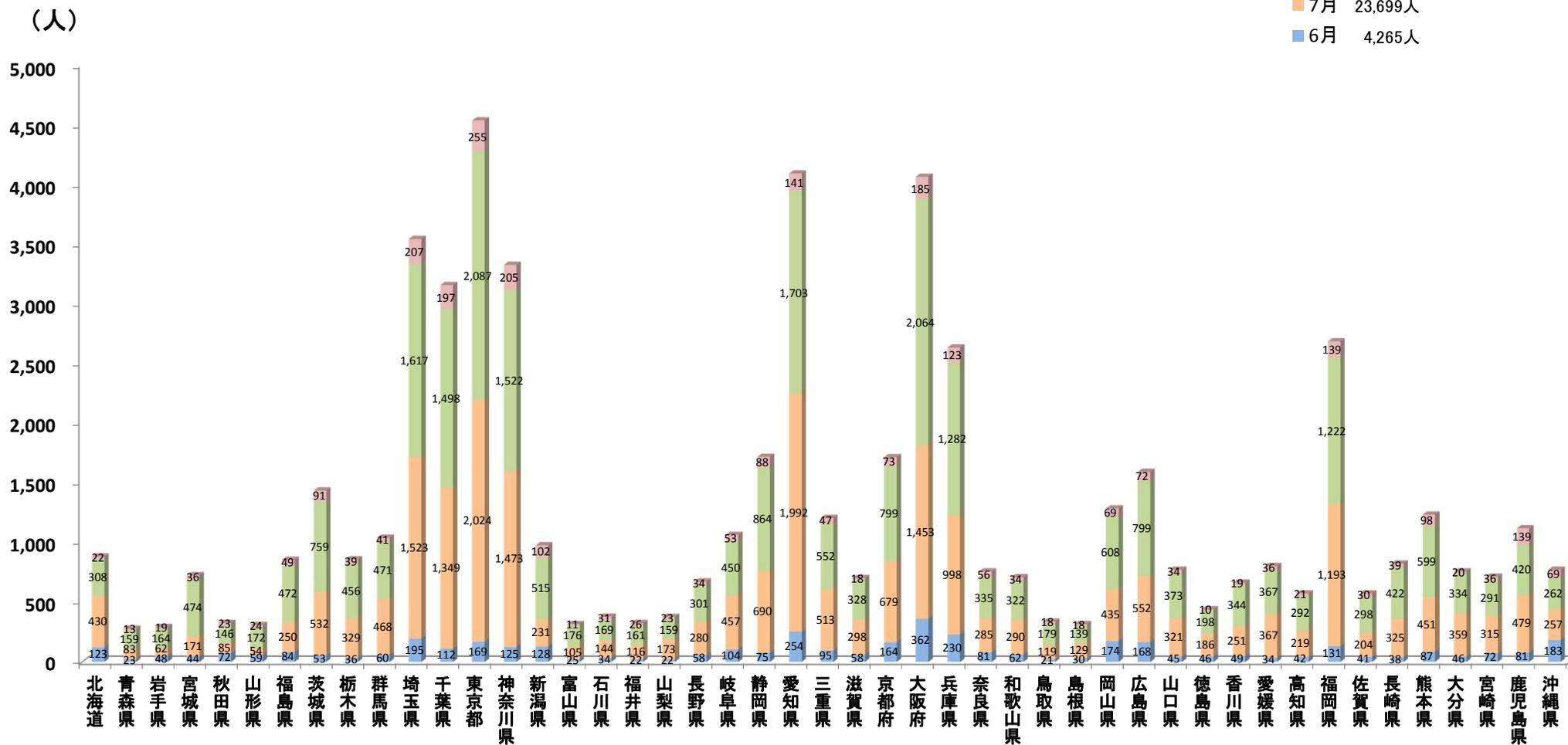


* 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

集計3

平成25年夏期の都道府県別月別熱中症傷病者搬送状況(グラフ)

9月 3,133人
 8月 27,632人
 7月 23,699人
 6月 4,265人



集計4-1

夏期の都道府県別月別熱中症傷病者搬送状況(平成22年~25年)(表)

都道府県		6月~7月の救急搬送人員数							
		平成22年 6月	平成23年 6月	平成24年 6月	平成25年 6月	平成22年 7月	平成23年 7月	平成24年 7月	平成25年 7月
1	北海道	142	67	77	123	125	236	419	430
2	青森県	16	17	18	23	114	122	122	83
3	岩手県	36	35	30	48	154	257	216	62
4	宮城県	30	77	28	44	410	436	347	171
5	秋田県	30	13	33	72	89	201	137	85
6	山形県	39	39	13	59	152	173	145	54
7	福島県	69	65	39	84	339	405	357	250
8	茨城県	42	132	36	53	492	473	608	532
9	栃木県	47	102	46	36	389	354	366	329
10	群馬県	33	171	45	60	463	450	454	468
11	埼玉県	140	534	89	195	1,484	1,257	1,459	1,523
12	千葉県	67	266	46	112	833	827	861	1,349
13	東京都	119	414	83	169	1,526	1,427	1,433	2,024
14	神奈川県	66	320	54	125	954	815	939	1,473
15	新潟県	47	74	37	128	376	530	461	231
16	富山県	8	25	6	25	159	148	181	105
17	石川県	20	38	43	34	200	226	202	144
18	福井県	12	38	6	22	117	139	139	116
19	山梨県	19	58	7	22	133	108	95	173
20	長野県	42	77	35	58	289	311	328	280
21	岐阜県	44	141	31	104	385	328	427	457
22	静岡県	76	232	24	75	551	408	458	690
23	愛知県	284	794	107	254	1,669	1,227	1,483	1,992
24	三重県	45	221	17	95	370	276	458	513
25	滋賀県	28	110	12	58	193	224	297	298
26	京都府	56	236	54	164	422	467	651	679
27	大阪府	125	542	95	362	1,055	916	1,285	1,453
28	兵庫県	86	344	73	230	709	691	880	998
29	奈良県	32	133	19	81	243	223	304	285
30	和歌山県	26	132	21	62	143	182	249	290
31	鳥取県	6	27	7	21	103	152	177	119
32	島根県	10	23	22	30	116	133	180	129
33	岡山県	54	170	56	174	288	346	535	435
34	広島県	50	132	60	168	345	454	499	552
35	山口県	14	46	24	45	162	204	249	321
36	徳島県	18	46	19	46	77	74	141	186
37	香川県	21	81	20	49	138	149	252	251
38	愛媛県	35	107	23	34	193	228	334	367
39	高知県	11	58	29	42	123	115	171	219
40	福岡県	55	223	67	131	598	670	918	1,193
41	佐賀県	21	48	27	41	111	148	174	204
42	長崎県	12	48	15	38	134	254	241	325
43	熊本県	30	138	56	87	224	313	443	451
44	大分県	34	98	36	46	161	213	245	359
45	宮崎県	19	57	24	72	131	144	220	315
46	鹿児島県	23	115	42	81	201	339	349	479
47	沖縄県	37	116	86	183	107	190	193	257
合	計	2,276	6,980	1,837	4,265	17,750	17,963	21,082	23,699

集計4-2

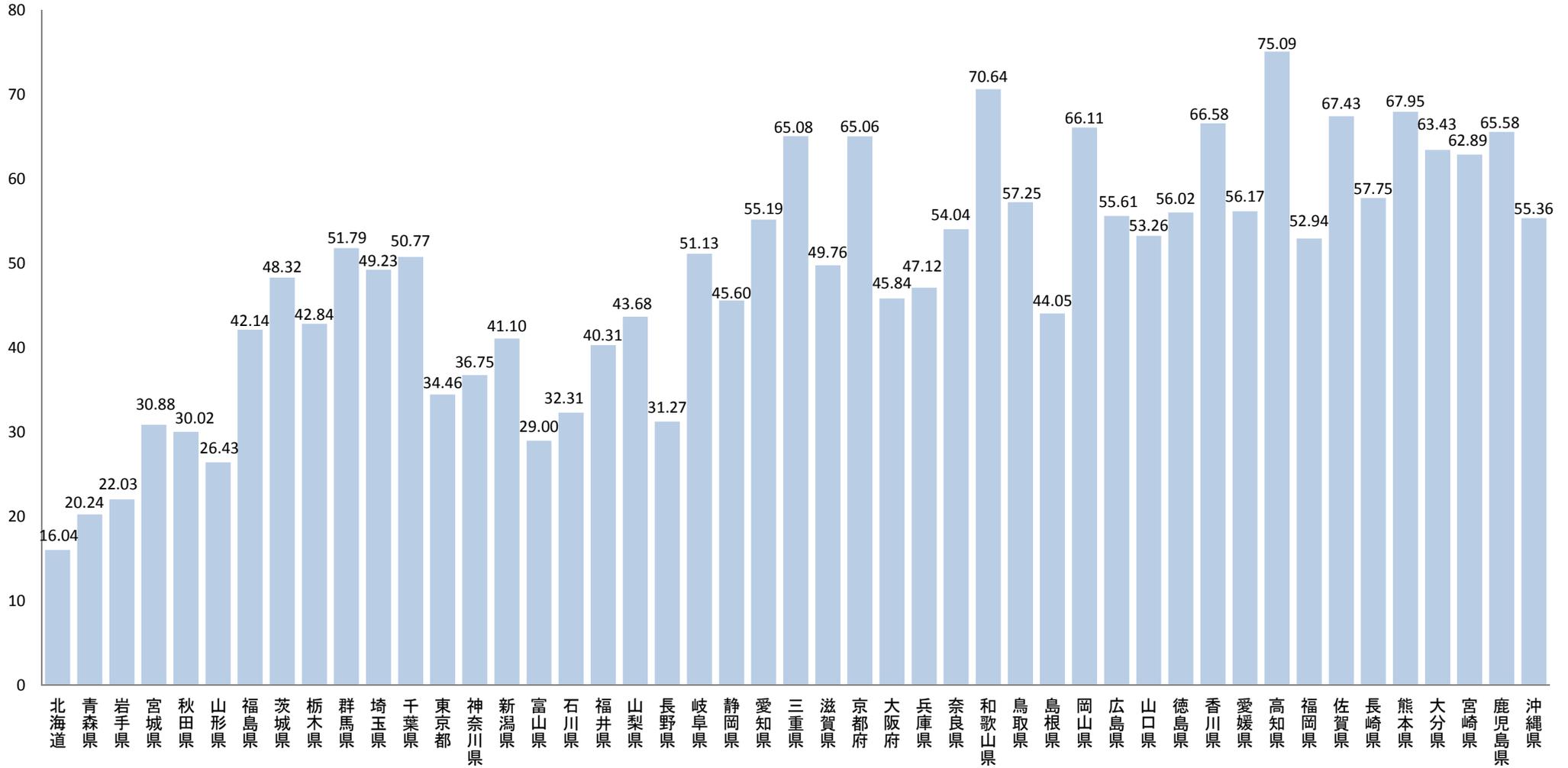
夏期の都道府県別月別熱中症傷病者搬送状況(平成22年~25年)(表)

都道府県		8月~9月の救急搬送人員数							
		平成22年 8月	平成23年 8月	平成24年 8月	平成25年 8月	平成22年 9月	平成23年 9月	平成24年 9月	平成25年 9月
1	北海道	521	352	434	308	93	19	178	22
2	青森県	347	143	229	159	50	30	98	13
3	岩手県	381	170	219	164	44	13	53	19
4	宮城県	546	306	356	474	94	48	119	36
5	秋田県	374	129	308	146	49	32	85	23
6	山形県	367	104	227	172	33	29	38	24
7	福島県	498	355	463	472	110	84	93	49
8	茨城県	680	443	466	759	206	170	161	91
9	栃木県	430	323	284	456	126	116	68	39
10	群馬県	556	401	378	471	131	126	60	41
11	埼玉県	1,688	1,357	1,131	1,617	507	293	257	207
12	千葉県	1,219	949	862	1,498	386	231	199	197
13	東京都	2,136	1,692	1,422	2,087	583	299	235	255
14	神奈川県	1,339	1,118	879	1,522	349	225	186	205
15	新潟県	846	406	546	515	133	118	137	102
16	富山県	221	129	171	176	44	22	38	11
17	石川県	347	142	249	169	73	40	55	31
18	福井県	209	100	147	161	49	21	42	26
19	山梨県	155	113	90	159	51	34	18	23
20	長野県	396	252	301	301	82	60	39	34
21	岐阜県	459	307	319	450	195	67	62	53
22	静岡県	684	541	454	864	292	93	113	88
23	愛知県	1,716	1,151	973	1,703	515	218	169	141
24	三重県	420	309	225	552	125	34	53	47
25	滋賀県	341	193	208	328	91	31	45	18
26	京都府	774	463	562	799	215	90	114	73
27	大阪府	2,120	982	1,114	2,064	616	302	350	185
28	兵庫県	1,501	711	913	1,282	362	164	176	123
29	奈良県	392	186	199	335	109	42	51	56
30	和歌山県	257	162	176	322	80	39	51	34
31	鳥取県	222	103	152	179	43	34	20	18
32	島根県	227	113	180	139	74	26	55	18
33	岡山県	657	369	401	608	188	82	124	69
34	広島県	779	396	461	799	211	95	92	72
35	山口県	384	176	201	373	78	47	29	34
36	徳島県	181	115	121	198	42	15	23	10
37	香川県	328	191	174	344	100	48	43	19
38	愛媛県	393	222	262	367	107	49	65	36
39	高知県	215	152	139	292	96	19	24	21
40	福岡県	1,164	563	673	1,222	265	121	54	139
41	佐賀県	228	120	168	298	49	40	35	30
42	長崎県	328	188	294	422	101	66	42	39
43	熊本県	418	205	309	599	124	50	56	98
44	大分県	261	155	163	334	42	37	27	20
45	宮崎県	195	150	144	291	91	22	53	36
46	鹿児島県	342	218	276	420	146	63	67	139
47	沖縄県	206	141	150	262	95	56	57	69
合 計		28,448	17,566	18,573	27,632	7,645	3,960	4,209	3,133

集計5 平成25年夏期の都道府県別人口10万人当たりの熱中症傷病者搬送人員(グラフ)

(人)

総搬送人員 58,729人



夏期の都道府県別熱中症による救急搬送状況(平成22年～25年)(表)

都道府県	6月1日～9月30日								
	平成22年熱中症		平成23年熱中症		平成24年熱中症		平成25年熱中症		
	搬送人員(人)	うち人口10万人当たりの搬送人員(人)	搬送人員(人)	うち人口10万人当たりの搬送人員(人)	搬送人員(人)	うち人口10万人当たりの搬送人員(人)	搬送人員(人)	うち人口10万人当たりの搬送人員(人)	
1	北海道	881	15.65	674	11.98	1,108	20.12	883	16.04
2	青森県	527	36.68	312	21.72	467	34.00	278	20.24
3	岩手県	615	44.40	475	34.30	518	38.94	293	22.03
4	宮城県	1,080	45.76	867	36.73	850	36.20	725	30.88
5	秋田県	542	47.32	375	32.74	563	51.84	326	30.02
6	山形県	591	48.59	345	28.37	423	36.19	309	26.43
7	福島県	1,016	48.58	909	43.47	952	46.92	855	42.14
8	茨城県	1,420	47.73	1,218	40.94	1,271	42.80	1,435	48.32
9	栃木県	992	49.19	895	44.38	764	38.05	860	42.84
10	群馬県	1,183	58.44	1,148	56.72	937	46.66	1,040	51.79
11	埼玉県	3,819	54.14	3,441	48.78	2,936	40.81	3,542	49.23
12	千葉県	2,505	41.36	2,273	37.53	1,968	31.66	3,156	50.77
13	東京都	4,364	34.70	3,832	30.47	3,173	24.11	4,535	34.46
14	神奈川県	2,708	30.80	2,478	28.19	2,058	22.74	3,325	36.75
15	新潟県	1,402	57.66	1,128	46.39	1,181	49.74	976	41.10
16	富山県	432	38.86	324	29.14	396	36.22	317	29.00
17	石川県	640	54.51	446	37.99	549	46.93	378	32.31
18	福井県	387	47.10	298	36.27	334	41.42	325	40.31
19	山梨県	358	40.47	313	35.39	210	24.33	377	43.68
20	長野県	809	36.84	700	31.87	703	32.66	673	31.27
21	岐阜県	1,083	51.39	843	40.01	839	40.32	1,064	51.13
22	静岡県	1,603	42.27	1,274	33.59	1,049	27.86	1,717	45.60
23	愛知県	4,184	57.67	3,390	46.73	2,732	36.87	4,090	55.19
24	三重県	960	51.42	840	44.99	753	40.60	1,207	65.08
25	滋賀県	653	47.31	558	40.42	562	39.84	702	49.76
26	京都府	1,467	55.41	1,256	47.44	1,381	52.39	1,715	65.06
27	大阪府	3,916	44.41	2,742	31.10	2,844	32.08	4,064	45.84
28	兵庫県	2,658	47.54	1,910	34.16	2,042	36.54	2,633	47.12
29	奈良県	776	54.60	584	41.09	573	40.91	757	54.04
30	和歌山県	506	48.84	515	49.71	497	49.59	708	70.64
31	鳥取県	374	61.61	316	52.06	356	60.48	337	57.25
32	島根県	427	57.53	295	39.75	437	60.91	316	44.05
33	岡山県	1,187	60.65	967	49.41	1,116	57.37	1,286	66.11
34	広島県	1,385	48.15	1,077	37.44	1,112	38.87	1,591	55.61
35	山口県	638	42.74	473	31.69	503	34.66	773	53.26
36	徳島県	318	39.26	250	30.87	304	38.70	440	56.02
37	香川県	587	57.98	469	46.33	489	49.10	663	66.58
38	愛媛県	728	49.60	606	41.29	684	47.78	804	56.17
39	高知県	445	55.88	344	43.20	363	47.48	574	75.09
40	福岡県	2,082	41.23	1,577	31.23	1,712	33.75	2,685	52.94
41	佐賀県	409	47.21	356	41.09	404	47.54	573	67.43
42	長崎県	575	38.89	556	37.60	592	41.49	824	57.75
43	熊本県	796	43.21	706	38.32	864	47.54	1,235	67.95
44	大分県	498	41.17	503	41.58	471	39.36	759	63.43
45	宮崎県	436	37.81	373	32.35	441	38.85	714	62.89
46	鹿児島県	712	40.61	735	41.92	734	43.02	1,119	65.58
47	沖縄県	445	32.68	503	36.94	486	34.89	771	55.36
合	計	56,119		46,469		45,701		58,729	

平成 25 年 9 月の熱中症による救急搬送状況（確定値）の概要

平成25年9月中の熱中症による救急搬送状況について調査を行ったところ、その概要は以下のとおりでした。

1 総数

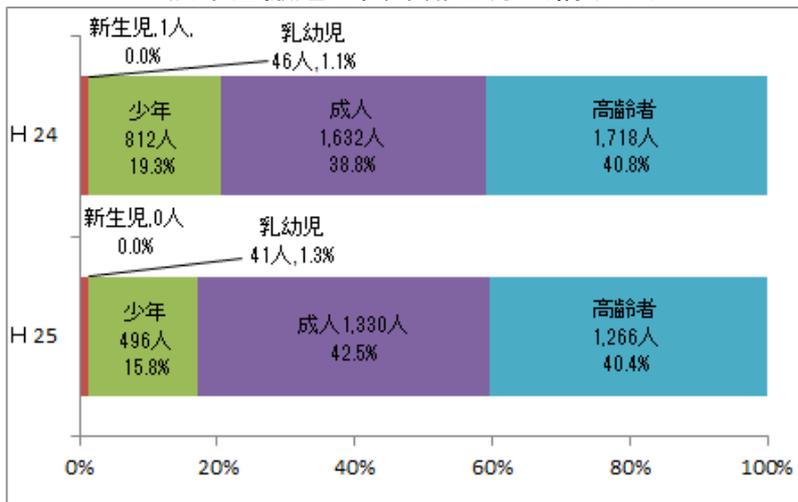
平成 25 年 9 月の全国における熱中症による救急搬送人員は 3, 133 人でした。

これは、平成 24 年 9 月の熱中症による救急搬送人員 4, 209 人と比べて、1, 076 人減少しています。（集計 1、集計 2、集計 3 参照）

2 内訳

(1) 熱中症による救急搬送人員の年齢区分をみると、高齢者（65 歳以上）が 1, 266 人（40. 4%）と最も多く、次いで成人（18 歳以上 65 歳未満）1, 330 人（42. 5%）、少年（7 歳以上 18 歳未満）496 人（15. 8%）、乳幼児（生後 28 日以上 7 歳未満）41 人（1. 3%）の順となっています。（集計 1 参照）

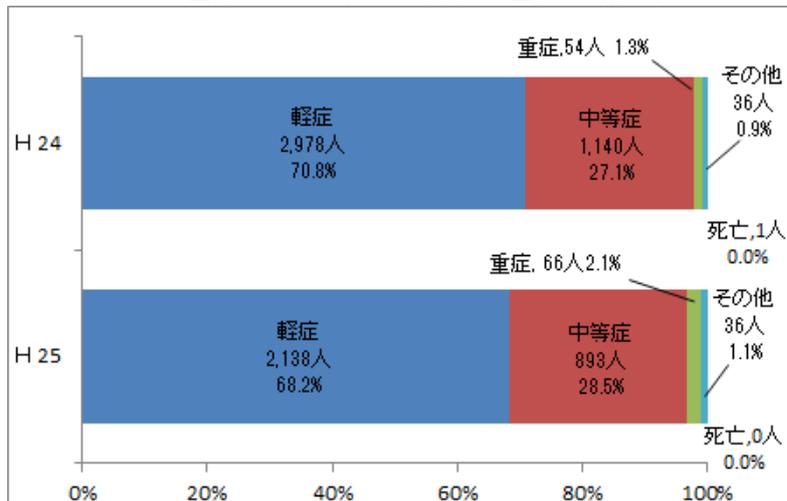
熱中症搬送人員年齢区分（構成比）



新生児：生後 28 日未満の者
 乳幼児：生後 28 日以上満 7 歳未満の者
 少年：満 7 歳以上満 18 歳未満の者
 成人：満 18 歳以上満 65 歳未満の者
 高齢者：満 65 歳以上の者

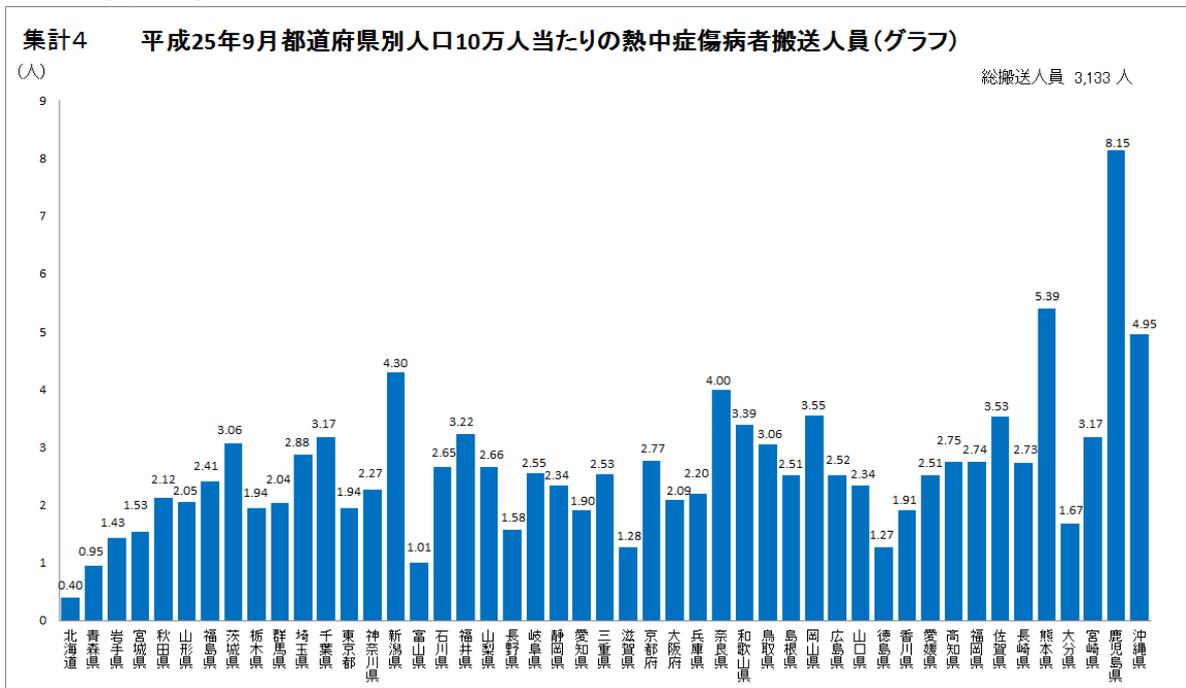
(2) 熱中症により搬送された医療機関での初診時における傷病程度をみると、軽症が 2, 138 人（68. 2%）で最も多く、次いで中等症 893 人（28. 5%）、重症 66 人（2. 1%）、死亡 0 人（0. 0%）の順となっています。（集計 1 参照）

熱中症搬送人員初診時傷病程度（構成比）



軽 症：入院を必要としないもの
 中 等 症：重症または軽症以外のもの
 重 症：3 週間の入院加療を必要とするもの以上
 死 亡：医師の初診時に死亡が確認されたもの

- (3) 都道府県別人口 10 万人当たりの熱中症搬送人員は、鹿児島県が 8.15 人で最も多く、次いで熊本県 5.39 人、沖縄県 4.95 人の順となっています。
(集計 4 参照)



3 その他

熱中症を予防するには、暑さを避け、こまめに水分を補給し、急に暑くなる日には注意することなどが必要です。また、高齢者は温度に対する皮膚の感受性が低下し、暑さを自覚できにくくなるので、屋内においても熱中症になることがありますので注意が必要です。

消防庁では、国民へ熱中症に対する注意を呼びかけるとともに、下記のHPで熱中症に関する情報及び毎週、熱中症による救急搬送状況の速報値を提供しています。

消防庁熱中症情報

http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9_2.html

参考 (気象庁「9月の天候」より)

上旬は、秋雨前線が本州付近に停滞し、沖縄・奄美を除いて全国的に曇りや雨の日が多かった。日本の南東海上で勢力を強めた太平洋高気圧の縁をまわって湿った気流が流れ込んだほか、4日には九州に上陸した台風第17号の影響も加わり、1～4日は、西日本の各地で大雨となるほか関東地方の各地で竜巻が発生した。秋雨前線の北側には寒気も流れ込んだため、西日本では気温の低い日が多く、9月上旬としては20年ぶりに旬平均気温がかなり低くなった。15～16日は、東海地方に上陸して三陸沖に抜けた台風第18号とその北側に停滞していた秋雨前線の影響を受け、北日本から西日本にかけての広い範囲で大雨となり、各地で河川の氾濫や土砂崩れ等の大きな被害が発生した。東・西日本では、この15～16日を除くと、中旬以降は移動性高気圧に広く覆われて晴れの日が多く、中旬の西日本および下旬の東日本日本海側と西日本太平洋側の日照時間は1961年の統計開始以来最も多くなった。北日本では、中旬以降、天気は周期的に変わり、24～25日には前線の活動が活発となり、北海道ではまとまった雨となった。沖縄・奄美では、中旬以降も湿った気流の影響を受ける日もあったが、高気圧に覆われて晴れの日が多く、一部の地域では少雨の状態が継続した。

平成 25 年 9 月の熱中症による救急搬送状況

1. 集計 1 平成 25 年 9 月都道府県別熱中症による救急搬送状況（表）
2. 集計 2 9 月都道府県別熱中症による救急搬送状況（平成 24 年～25 年）（表）
3. 集計 3 平成 25 年 9 月都道府県別熱中症傷病者総搬送人員昨年比（グラフ）
4. 集計 4 平成 25 年 9 月都道府県別人口 10 万人当たりの
熱中症傷病者総搬送人員（グラフ）
5. 集計 5 平成 25 年 9 月全国の熱中症による救急搬送状況（表）

平成25年9月都府県別熱中症による救急搬送状況(表)

都道府県		平成25年9月1日～9月30日											
		年齢区分(人)					初診時における傷病程度(人)						
		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
1	北海道	0	0	4	12	6	22	0	1	3	18	0	22
2	青森県	0	2	0	4	7	13	0	0	6	7	0	13
3	岩手県	0	0	3	7	9	19	0	1	3	15	0	19
4	宮城県	0	1	11	9	15	36	0	1	13	22	0	36
5	秋田県	0	0	1	9	13	23	0	0	10	13	0	23
6	山形県	0	0	5	9	10	24	0	2	6	16	0	24
7	福島県	0	2	3	20	24	49	0	1	14	32	2	49
8	茨城県	0	1	9	43	38	91	0	3	21	67	0	91
9	栃木県	0	0	3	16	20	39	0	0	12	27	0	39
10	群馬県	0	0	5	17	19	41	0	0	10	31	0	41
11	埼玉県	0	3	37	85	82	207	0	1	64	142	0	207
12	千葉県	0	5	30	81	81	197	0	8	70	119	0	197
13	東京都	0	3	25	118	109	255	0	8	98	149	0	255
14	神奈川県	0	4	27	100	74	205	0	6	77	122	0	205
15	新潟県	0	0	5	50	47	102	0	4	13	80	5	102
16	富山県	0	0	0	6	5	11	0	0	1	10	0	11
17	石川県	0	0	2	13	16	31	0	2	4	23	2	31
18	福井県	0	0	1	12	13	26	0	2	9	15	0	26
19	山梨県	0	0	5	7	11	23	0	3	8	12	0	23
20	長野県	0	1	4	12	17	34	0	3	7	24	0	34
21	岐阜県	0	0	12	21	20	53	0	0	17	36	0	53
22	静岡県	0	0	9	34	45	88	0	2	28	57	1	88
23	愛知県	0	4	31	51	55	141	0	5	41	95	0	141
24	三重県	0	0	15	14	18	47	0	0	7	35	5	47
25	滋賀県	0	0	5	4	9	18	0	0	5	13	0	18
26	京都府	0	1	7	30	35	73	0	1	10	62	0	73
27	大阪府	0	2	34	96	53	185	0	0	18	167	0	185
28	兵庫県	0	1	25	54	43	123	0	1	20	102	0	123
29	奈良県	0	3	20	12	21	56	0	0	10	46	0	56
30	和歌山県	0	0	3	17	14	34	0	1	7	26	0	34
31	鳥取県	0	0	1	6	11	18	0	0	7	11	0	18
32	島根県	0	0	8	7	3	18	0	0	7	11	0	18
33	岡山県	0	1	12	24	32	69	0	1	20	47	1	69
34	広島県	0	0	7	30	35	72	0	1	32	39	0	72
35	山口県	0	0	5	12	17	34	0	0	12	19	3	34
36	徳島県	0	0	1	3	6	10	0	0	4	5	1	10
37	香川県	0	0	1	7	11	19	0	0	5	14	0	19
38	愛媛県	0	0	8	16	12	36	0	1	5	30	0	36
39	高知県	0	0	2	11	8	21	0	1	6	9	5	21
40	福岡県	0	3	19	68	49	139	0	0	52	84	3	139
41	佐賀県	0	0	1	18	11	30	0	0	4	20	6	30
42	長崎県	0	0	5	15	19	39	0	2	18	19	0	39
43	熊本県	0	1	10	42	45	98	0	1	23	74	0	98
44	大分県	0	1	5	7	7	20	0	0	5	15	0	20
45	宮崎県	0	0	6	16	14	36	0	1	15	20	0	36
46	鹿児島県	0	1	57	41	40	139	0	2	52	85	0	139
47	沖縄県	0	1	7	44	17	69	0	0	14	53	2	69
合計【人】		0	41	496	1,330	1,266	3,133	0	66	893	2,138	36	3,133
割合		0.0%	1.3%	15.8%	42.5%	40.4%	100.0%	0.0%	2.1%	28.5%	68.2%	1.1%	100.0%

集計2

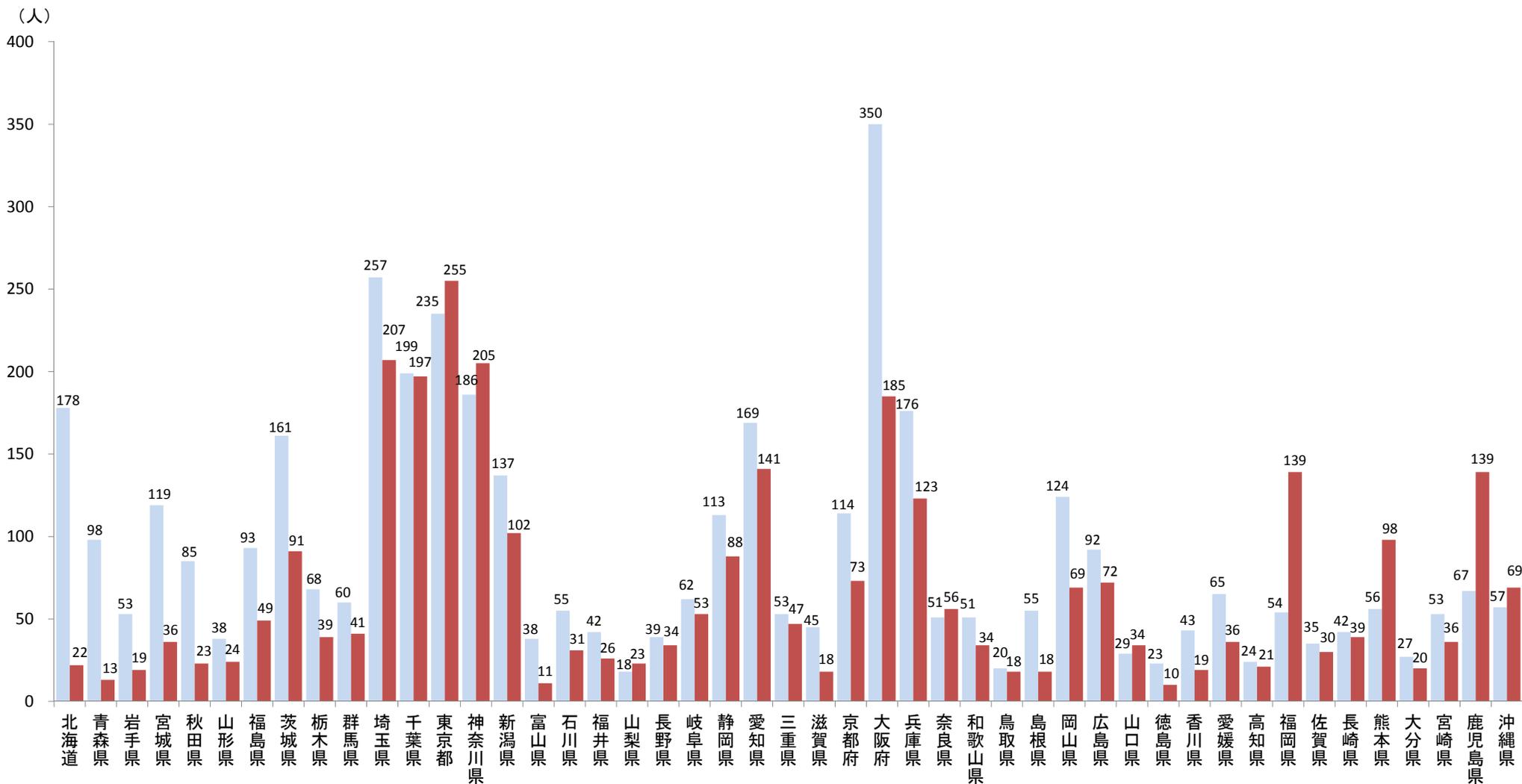
9月都道府県別熱中症傷病者搬送状況(平成24年～25年)(表)

都道府県		9月1日～9月30日			
		平成24年熱中症 搬送人員(人)	平成25年熱中症 搬送人員(人)	うち人口10万人当たりの 搬送人員(人)	昨年比(倍)
1	北海道	178	22	0.40	0.1
2	青森県	98	13	0.95	0.1
3	岩手県	53	19	1.43	0.4
4	宮城県	119	36	1.53	0.3
5	秋田県	85	23	2.12	0.3
6	山形県	38	24	2.05	0.6
7	福島県	93	49	2.41	0.5
8	茨城県	161	91	3.06	0.6
9	栃木県	68	39	1.94	0.6
10	群馬県	60	41	2.04	0.7
11	埼玉県	257	207	2.88	0.8
12	千葉県	199	197	3.17	1.0
13	東京都	235	255	1.94	1.1
14	神奈川県	186	205	2.27	1.1
15	新潟県	137	102	4.30	0.7
16	富山県	38	11	1.01	0.3
17	石川県	55	31	2.65	0.6
18	福井県	42	26	3.22	0.6
19	山梨県	18	23	2.66	1.3
20	長野県	39	34	1.58	0.9
21	岐阜県	62	53	2.55	0.9
22	静岡県	113	88	2.34	0.8
23	愛知県	169	141	1.90	0.8
24	三重県	53	47	2.53	0.9
25	滋賀県	45	18	1.28	0.4
26	京都府	114	73	2.77	0.6
27	大阪府	350	185	2.09	0.5
28	兵庫県	176	123	2.20	0.7
29	奈良県	51	56	4.00	1.1
30	和歌山県	51	34	3.39	0.7
31	鳥取県	20	18	3.06	0.9
32	島根県	55	18	2.51	0.3
33	岡山県	124	69	3.55	0.6
34	広島県	92	72	2.52	0.8
35	山口県	29	34	2.34	1.2
36	徳島県	23	10	1.27	0.4
37	香川県	43	19	1.91	0.4
38	愛媛県	65	36	2.51	0.6
39	高知県	24	21	2.75	0.9
40	福岡県	54	139	2.74	2.6
41	佐賀県	35	30	3.53	0.9
42	長崎県	42	39	2.73	0.9
43	熊本県	56	98	5.39	1.8
44	大分県	27	20	1.67	0.7
45	宮崎県	53	36	3.17	0.7
46	鹿児島県	67	139	8.15	2.1
47	沖縄県	57	69	4.95	1.2
合 計		4,209	3,133		

集計3

平成25年9月の都道府県別熱中症傷病者総搬送人員昨年比(グラフ)

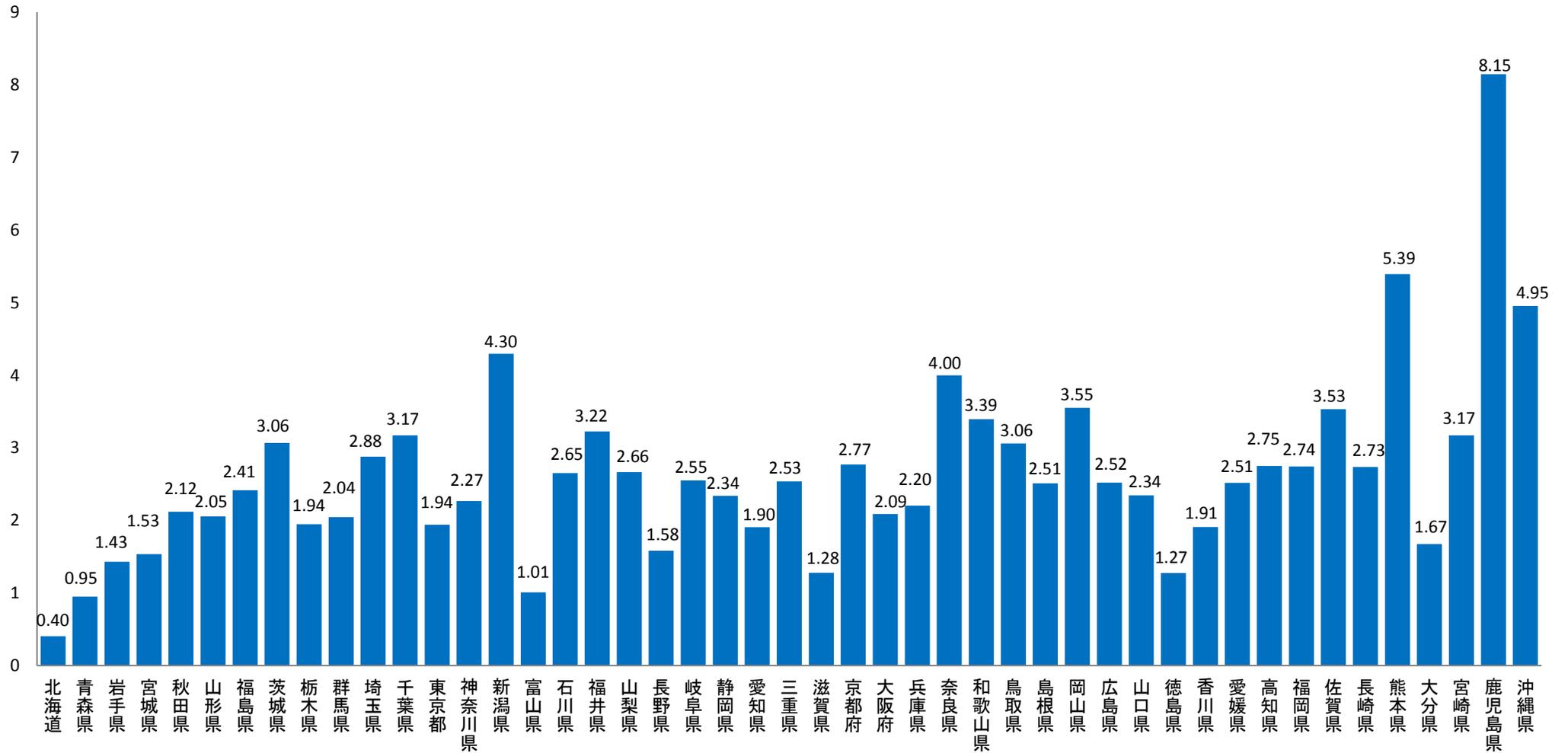
■ 平成24年(計4,209人)
■ 平成25年(計3,133人)



集計4 平成25年9月都道府県別人口10万人当たりの熱中症傷病者搬送人員(グラフ)

(人)

総搬送人員 3,133 人



集計5

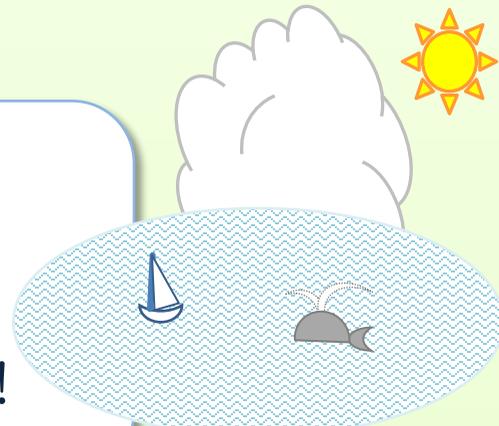
平成25年9月全国の熱中症による救急搬送状況(表)

日付	曜日	熱中症搬送人員(人)	年齢区分(人)						初診時における傷病程度(人)					
			新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
9月1日	日	438	0	2	59	218	159	438	0	8	121	306	3	438
9月2日	月	127	0	0	8	44	75	127	0	4	57	66	0	127
9月3日	火	165	0	0	11	64	90	165	0	5	63	97	0	165
9月4日	水	87	0	1	8	31	47	87	0	1	30	55	1	87
9月5日	木	85	0	1	8	31	45	85	0	2	23	59	1	85
9月6日	金	93	0	0	16	42	35	93	0	3	27	63	0	93
9月7日	土	82	0	0	19	30	33	82	0	2	27	53	0	82
9月8日	日	55	0	1	11	28	15	55	0	1	10	44	0	55
9月9日	月	64	0	4	7	15	38	64	0	1	29	33	1	64
9月10日	火	95	0	5	7	42	41	95	0	2	27	66	0	95
9月11日	水	152	0	0	46	55	51	152	0	2	51	99	0	152
9月12日	木	232	0	5	38	86	103	232	0	3	65	158	6	232
9月13日	金	306	0	3	44	128	131	306	0	6	97	200	3	306
9月14日	土	389	0	2	75	185	127	389	0	10	74	296	9	389
9月15日	日	56	0	0	10	26	20	56	0	3	23	30	0	56
9月16日	月	20	0	0	1	10	9	20	0	0	8	12	0	20
9月17日	火	36	0	1	3	12	20	36	0	3	11	22	0	36
9月18日	水	46	0	0	9	16	21	46	0	1	12	33	0	46
9月19日	木	45	0	0	3	21	21	45	0	0	13	32	0	45
9月20日	金	76	0	4	15	35	22	76	0	3	13	58	2	76
9月21日	土	123	0	4	34	52	33	123	0	1	31	90	1	123
9月22日	日	119	0	3	20	61	35	119	0	3	29	83	4	119
9月23日	月	58	0	1	14	23	20	58	0	1	11	46	0	58
9月24日	火	38	0	2	2	18	16	38	0	0	8	29	1	38
9月25日	水	55	0	0	8	23	24	55	0	0	10	41	4	55
9月26日	木	10	0	0	4	4	2	10	0	0	4	6	0	10
9月27日	金	10	0	2	2	0	6	10	0	1	3	6	0	10
9月28日	土	24	0	0	7	7	10	24	0	0	5	19	0	24
9月29日	日	43	0	0	7	21	15	43	0	0	9	34	0	43
9月30日	月	4	0	0	0	2	2	4	0	0	2	2	0	4
計		3,133	0	41	496	1,330	1,266	3,133	0	66	893	2,138	36	3,133
熱中症の搬送人員 に対する割合			0.0%	1.3%	15.8%	42.5%	40.4%	100.0%	0.0%	2.1%	28.5%	68.2%	1.1%	100.0%

熱中症を予防して元気な夏を！



夏に向けて、熱中症になる人が増えてきます。
熱中症を知って、しっかり予防し、楽しい夏を過ごしましょう！



このリーフレットでは、熱中症の症状や応急手当を紹介しています。



救急車を呼んで、一刻も早く病院へ行くべき状態や症状についても紹介しています。
当てはまる場合は、ためらわずに119番しましょう。

※消防庁で作成した「救急車利用マニュアル」も合わせてご覧ください
消防庁HP「<http://www.fdma.go.jp/>」の右側の「救急車利用マニュアル」をクリック

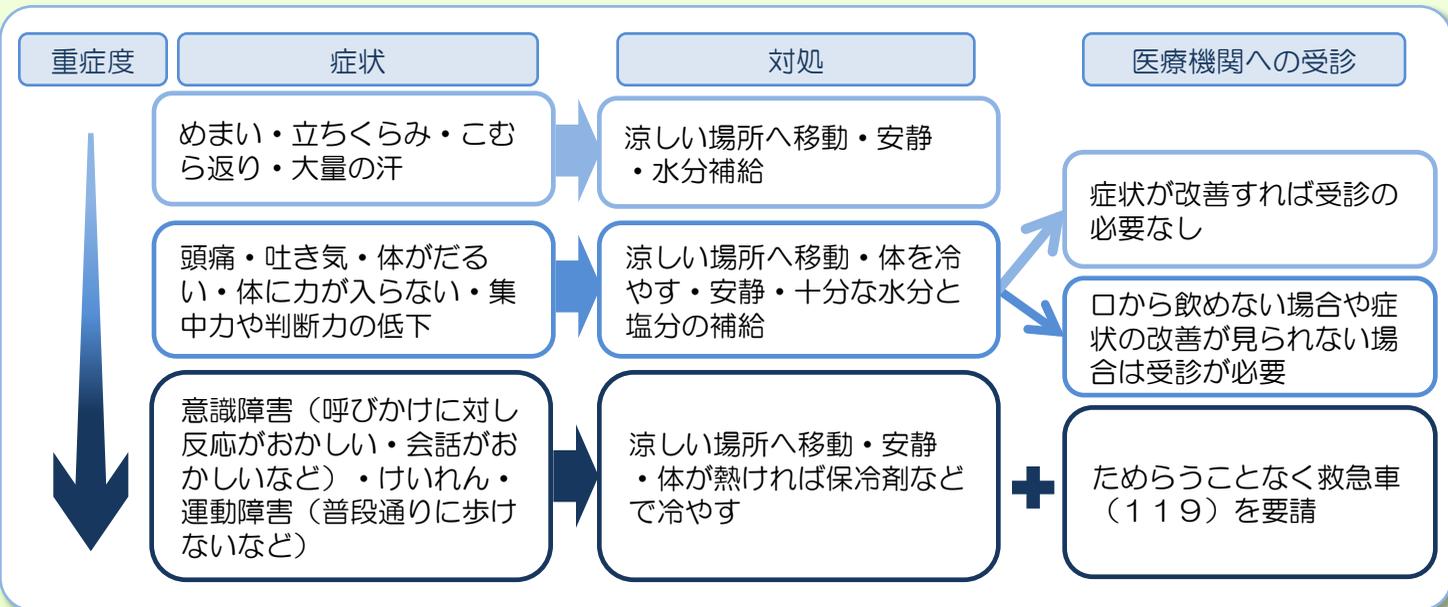
【memo】

熱中症とは？

熱中症とは、室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分（ナトリウム）などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体がだるい、ひどいときにはけいれんや意識の異常など、様々な症状をおこす病気です。

家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、熱中症になる場合がありますので、注意が必要です。

熱中症の分類と対処方法



こんな時はためらわずに救急車を呼びましょう



- 自分で水が飲めなかったり、脱力感や倦怠感が強く、動けない場合は、ためらわずに救急車を呼んでください
- 意識がない（おかしい）、全身のけいれんがあるなどの症状を発見された方は、ためらわずに救急車を呼んでください

熱中症予防のポイント

- ☺ 部屋の温度をこまめにチェック！
(普段過ごす部屋には温度計を置くことをお奨めします)
- ☺ 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう！
- ☺ のどが渴いたと感じたら必ず水分補給！
- ☺ のどが渴かなくてもこまめに水分補給！
- ☺ 外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も！
- ☺ 無理をせず、適度に休憩を！
- ☺ 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを！



子供の特徴

地面の照り返しにより、高い温度にさらされる



汗腺などが未熟

体温調節機能が未熟なため、
熱中症にかかりやすい

保護者の方へ

- 👉 お子さんの様子を十分に観察しましょう！
- 👉 遊びの最中には、水分補給や休憩を！
- 👉 外出時の服装に注意し、帽子も忘れずに！
- 👉 日頃から栄養バランスのとれた食事や運動、遊びを通して暑さに負けない体づくりを実践しましょう！

高齢者の特徴

汗をかきにくい



暑さを感じにくい

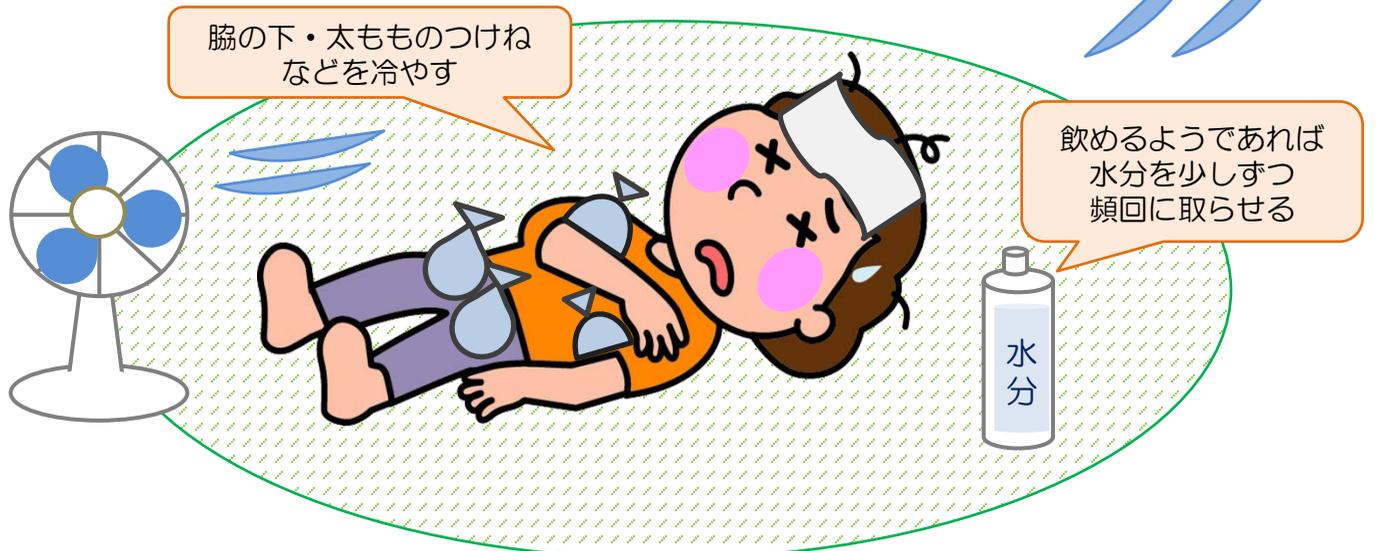
体温を下げるための体の反応が弱くなっており、
自覚がないのに熱中症になる危険がある

熱中症にならないために

- 👉 室温をこまめにチェックし、エアコンや扇風機等を活用！
- 👉 のどが渇かなくても水分補給！
- 👉 調子が悪いと感じたら、家族や近くの人にそばにいてもらいましょう！

+ 熱中症の応急手当 +

- + 涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる
- + エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす

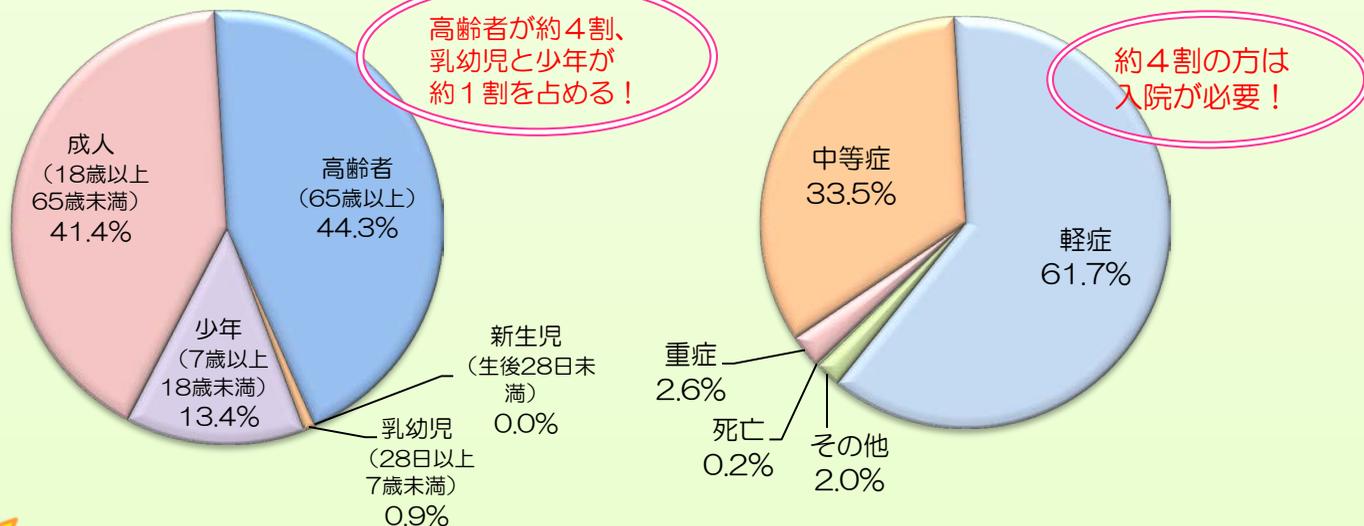


持病をお持ちの方やお子さんは、かかりつけの医師とあらかじめ相談し、熱中症対策についてアドバイスをもらっておきましょう

消防庁では、平成20年より夏期（7月～9月）における熱中症による救急搬送の全国調査を実施しています。年代別では、高齢者が4割を占めており、また、乳幼児と少年を合わせて1割以上となっています。

7月～9月の熱中症による救急搬送者の内訳（平成20年～平成24年合計）

搬送人員計 173,238人



また、平成20年からの熱中症による救急搬送者数の推移をみると、記録的な猛暑だった平成22年以降、毎年約4万人が救急搬送されています。熱中症の増加は、気温や湿度の上昇と関係があることが分かっています。

熱中症による救急搬送者の推移（平成20年～平成24年 7月～9月）

搬送人員計 173,238人



熱中症は予防ができる病気です。暑い夏を元気に過ごすため、熱中症のことをよく知り、しっかり予防しましょう。心臓や腎臓、その他持病をお持ちの方は、夏の過ごし方についてかかりつけの医師に相談し、上手にコントロールしましょう。

◆ 消防庁では、HP上で熱中症の救急搬送状況調査の速報を週ごとに公表しています
URL : <http://www.fdma.go.jp/>

参考
環境省:「熱中症環境保健マニュアル」http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/manual.html

事務連絡
平成 25 年 7 月 17 日

各都道府県防災主管部（局）長 殿

消防庁救急企画室長

熱中症予防対策の強化について

平素より、救急行政の推進について御理解、御協力いただき御礼申し上げます。

政府においては、熱中症の予防対策の強化をはかるため、熱中症による救急搬送者数や死亡者数の急増する 7 月を本年度から新たに「熱中症予防強化月間」とし、消防庁では「熱中症対策リーフレット」の他、ツイッターによるきめ細やかな情報の発信を行うなど、必要な対策を講じているところです。

一方、全国の消防本部からの報告によると、平成 25 年 5 月 27 日から 7 月 14 日までの熱中症傷病者搬送総数は 18,178 人（速報値）であり、うち初診時死亡は 23 人と、昨年度と比較して大幅に増加しております。

また、気象庁によると、7～9 月まで全国的に平均気温を上回るとの予報が出されており、今後とも熱中症の発生が危惧されます。

このことから、貴職におかれましては、貴管内市町村（消防の事務を処理する組合を含む。）に対し、地域住民に対して、熱中症予防対策について消防機関主体による各種イベント、自主防災訓練及び応急手当講習等、あらゆる機会を通じて積極的に周知を行うとともに、消防機関主体のイベント等における熱中症対策にも留意して頂きますよう、よろしくご指導をお願い致します。

なお、各消防本部における取組例等を別紙のとおり情報提供いたしますので、御参考にしていただければと存じます。

消防庁救急企画室 日野原・伊藤・大迫 電話 03-5253-7529 FAX 03-5253-7539
--

【参 考】各消防機関における熱中症予防への取組事例

本 部 名	取組事例	参考 URL
生駒市消防本部 宇治市消防本部など	熱中症対策リーフレットを作成し公開	http://www.119.city.ikoma.lg.jp/25metvyuusyoutoha.pdf http://www.city.uji.kyoto.jp/cmsfiles/contents/0000011/11649/tirashi.pdf
京都市消防局	消防職員が高齢者世帯を訪問し、防火安全指導に併せて熱中症予防の呼びかけを実施	http://www.city.kyoto.lg.jp/shobo/page/0000125948.html
吹田市消防本部など	ひとやすみの場として消防本部の玄関等を開放し水などを提供	http://www.city.suita.osaka.jp/home/soshiki/div-shoubo/syoubosomu/original/_46389.html
東京消防庁	こども向け熱中症対策リーフレットを作成し、公開	http://www.tfd.metro.tokyo.jp/lfe/topics/stop/04.pdf
神戸市消防局 宝塚市消防本部など	地域のラジオ放送やコミュニティFM放送にて、熱中症予防の広報を実施	
田辺市消防本部	救急講習会開催時に、熱中症対策として、啓発チラシとともに“梅干し”を配布し、塩分等の補給を促す	

【参 考】関係省庁リンク

省庁等	内 容	参考 URL
関係省庁連絡会議	「平成 25 年度熱中症に関する政府の取組」	http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/ic_rma/h25torikumi.pdf
環境省	熱中症予防情報	http://www.wbgt.env.go.jp/
気象庁	「熱中症に注意」	http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kurashi/netsu.html
厚生労働省	「熱中症を防ぐために」	http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000001ei44.html
厚生労働省	職場における熱中症予防対策マニュアル	http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anken/0906-1.html
消防庁	熱中症情報	http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9_2.html
消防庁	熱中症対策リーフレット	http://www.fdma.go.jp/html/data/tuchi2506/pdf/250603-1.pdf